

PFI 事業についての懇談会「西小校区町内会長連絡会」 会議録（要旨）

日 時：平成 29 年 11 月 11 日（土） 午後 5 時 00 分 ～ 6 時 20 分

会 場：西尾市総合福祉センター 4 階 第 6 会議室

出席者：中村市長、企画政策課 PFI 事業検証室 3 名

参加者：西尾小学校区町内会長 39 名

西小校区町内会長連絡会における PFI 事業概要説明後の質疑応答

鶴舞天神町 2 区町内会長

市長が選挙の公約であげていた P F I 事業を今後、検討していきたいとのことだが、市長が検討していきたい事と P F I で今後やっていこうとする事と、どこが焦点になっているのか分からない。

PFI 事業検証室

まだ市として市民の要望・意向がつかみきれていないため、具体的にどのように見直しをするか相手側に伝えていない。例えば、旧一色支所についても地元の町内会から市長に残して欲しいと要望が出ている。もし旧一色支所を残すことになると跡地に 10 階建ての市営住宅を作るという計画ができなくなる。そうすると事業変更ができるかどうか事業者側と協議をすることになる。寺津の温水プールも同様で、寺津町の中学校区のすべての町内会長が、今の計画はやめて欲しいと市長に要望書が出ている。温水プールをやめることになると事業者と協議をしなければならない。しかし、具体的に市がやめるという方針を決めていないので、そこから先の協議ができない事になる。したがって、なるべく早い時期に、今年度中には具体的にそういう話をして相手が応じてもらえるかという事も含めてやっていかなければならない。ただ、相手事業者は、去年結んだばかりの契約なので、このまま事業継続したい意向は、はしばしで感じている。

鶴舞天神町 2 区町内会長

計画は相手事業者から提案されたもので、内容や金額に対しても西尾市は了承したという流れなのか。

PFI 事業検証室

流れとしましては、市の方が募集要項を出す。ただし、S P C 事業者の方からも新たな提案があれば、もっと良いものができるという計画があれば、合わせて提案してもらって募集要項となっていた。例えば、当初は寺津の小中学校のプールは、建て替え時期が来ているので、一本化して小中学校兼用プールというのが最初の案だった。その小中兼用プールを温水プールにして市民にも開放してはどうかと事業者から提案があった。吉良の支所棟についてもフィットネスクラブをやって健康増進を図るという提案があった。それらを事業者と市の間で協議して、最終的に 197 億円という金額に落ち着いていった。そこで合意ができたので契約したのが主な流れになっている。

（質疑終了）